

仕 様 書

【 1 . 適用範囲】

本仕様書は、_____ 殿 に納入する

2 . 5 4 m m ピッチ プリント基板用 コネクタに就いて規定する。

【 2 . 製品名称及び型番】

製 品 名 称	製 品 型 番
ターミナル (錫メッキ)	5 0 0 8 3 - 8 * 1 4
	5 0 0 8 4 - 8 * 1 4
	7 0 0 5 8 - 0 0 0 4 / 0 0 2 2

** : 極数 (添付図面参照)

【 3 . 定格及び適用電線】

項 目	規 格	
最大許容電圧	2 5 0 V	
最大許容電流 及び適用電線	AWG # 2 2	2 . 2 A
	AWG # 2 4	2 . 0 A
	AWG # 2 6	1 . 8 A
	AWG # 2 8	1 . 5 A
	AWG # 3 0	1 . 2 A
使用温度範囲	- 4 0 ° C ~ + 1 0 5 ° C * 1	

[A C (実効値) / D C]
被覆外径 : $\phi 1 . 6 \text{ mm MAX.}$

* 1 通電による温度上昇分も含む。

【 4 . 性 能】

4-1 . 電氣的性能

項 番	項 目	条 件	規 格
4-1-1	接 触 抵 抗	適合するコネクタを嵌合させ、開放電圧 20 mV 以下、短絡電流 10 mA にて測定する。	2 0 m Ω 以下
4-1-2	絶 縁 抵 抗	隣接するターミナル間及びターミナル、アース間に、DC 500V を印加し測定する。	1000 M Ω 以上
4-1-3	耐 電 圧	隣接するターミナル間及びターミナル、アース間に、AC 500 V (実効値) を 1 分間印加する。	異状なきこと
4-1-4	圧着部接触抵抗	ターミナルに適合電線を圧着し、開放電圧 20 mV 以下、短絡電流 10 mA にて測定する。	5 m Ω 以下

REV. C

Document No. PS- 51003-002

4-2. 機械的性能

51008Sn

項番	項目	条件	規格	
4-2-1	挿入力及び抜去力	毎分 25 ± 3 mm の速さで挿入、 抜去を行なう。	第 6 項 参 照	
4-2-2	圧着部引張り強度	圧着されたターミナルを軸 方向に毎分 25 ± 3mm の 速さで引張る。	AWG.#22	4.0 Kgf 以上
			AWG.#24	3.0 Kgf 以上
			AWG.#26	2.0 Kgf 以上
			AWG.#28	1.0 Kgf 以上
			AWG.#30	0.5 Kgf 以上
4-2-3	ターミナル挿入力	圧着されたターミナルをハウジングに 挿入する。	1.0 Kgf 以下	
4-2-4	ターミナル保持力	圧着されたターミナルをハウジングに 装着し、電線を軸方向に毎分25±3mm の速さで引張る。	1.8 Kgf 以上	

4-3. その他

項番	項目	条件	規格	
4-3-1	繰返し挿抜	1分間 10回 以下の速さで挿入、 抜去を 30回 繰返す。	接触抵抗 40 mΩ以下	
4-3-2	温度上昇	適合するコネクタを嵌合させ、最大 許容電流を通電し、ターミナルの温 度上昇分を測定する。	温度上昇 30 °C 以下	
4-3-3	耐振動性	適合するコネクタを嵌合させ、DC1 mA通電状態にて、嵌合軸を含む互い に垂直な3方向に掃引割合10~50~ 10 Hz/分、全振幅 1.5mm の振動を 各2時間加える。	外 観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
			瞬 断	1 μs以下
4-3-4	耐衝撃性	適合するコネクタを嵌合させ、DC1 mA通電状態にて、嵌合軸を含む互い に垂直な 6 方向に 50 G の衝撃を 各3回加える。	外 観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
			瞬 断	1 μs以下
4-3-5	耐熱性	適合するコネクタを嵌合させ、105± 2 °Cの雰囲気中に 96時間放置後取 り出し、1~2時間室温に放置する	外 観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
4-3-6	耐寒性	適合するコネクタを嵌合させ、-40 ±3 °Cの雰囲気中に96時間放置後取 り出し、1~2時間室温に放置する	外 観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下

項 番	項 目	条 件	規 格	
4-3-7	耐 湿 性	適合するコネクタを嵌合させ、 $60 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 、相対湿度 90 ~ 95 % の雰 囲気中に 96 時間放置後取り出し、 1 ~ 2 時間室温に放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 m Ω 以下
			耐 電 圧	4-1-3 項満足のこと
			絶縁抵抗	100 M Ω 以上
4-3-8	温度サイクル	適合するコネクタを嵌合させ、 $-55 \pm 3^{\circ}\text{C}$ に 30分、 $+105 \pm 2^{\circ}\text{C}$ に30分 これを1サイクルとし、5サイクル 繰返す。但し、温度移行時間は5分 以内とする。試験後 1 ~ 2 時間室温 に放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 m Ω 以下
4-3-9	塩 水 噴 霧	適合するコネクタを嵌合させ、 $35 \pm 2^{\circ}\text{C}$ にて 5 \pm 1 % 重量比の塩水を 48 \pm 4 時間噴霧し、試験後常温で水 洗いした後、室温で乾燥させる。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 m Ω 以下
4-3-10	重 硫 酸 ガ ス (SO ₂)	適合するコネクタを嵌合させ、 $40 \pm 2^{\circ}\text{C}$ にて 50 \pm 5ppm の重硫酸ガス中 に24時間放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 m Ω 以下

【5. 外観形状、寸法及び材質】

添付図面参照

【 6 . 挿入力及び抜去力】

[単位 : Kgf]

極 数	挿入力 (最大値)			抜去力 (最小値)		
	初 回	6回目	30回目	初 回	6回目	30回目
10	4.5	4.5	4.0	2.0	2.0	1.5
14	6.0	6.0	5.5	2.5	2.5	2.0
16	7.0	7.0	6.5	3.0	3.0	2.5
20	9.0	9.0	8.0	3.3	3.3	2.8
24	10.0	10.0	9.0	3.7	3.7	3.2
26	11.0	11.0	10.0	4.0	4.0	3.5
30	13.0	13.0	12.0	4.3	4.3	3.8
34	15.0	15.0	14.0	4.7	4.7	4.2
40	17.0	17.0	16.0	6.0	6.0	4.5